

(別紙4(2))

事業所名 アメニティホーム塩釜

目標達成計画

作成日: 平成 28年 12月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	まだまだ地域の一部とのつながりしかないので、もっと範囲を広げていきたい	運営推進会議や施設でのイベントに近隣の方や自治体の方に参加してもらおう	地域のコミュニティや催しにどんどん参加しコミュニケーションを図っていく	6ヶ月
2	3	認知症対応の施設だからこそ、地域の良き相談窓口になったり役に立つ立場でありたい	気軽に相談や助けに役立つ施設になる	当施設がどういうところか、もっとオープンに気軽に立ち寄れる雰囲気を作っていく	6ヶ月
3	20	馴染みの関係にあった友人などともっと交流が出来たらと思う	利用者様が施設にいて孤立しない生活出来る	ご本人やご家族から情報を収集しカンファなどで話し合っていく	12ヶ月
4	34	緊急時マニュアル等作成しているがいざとなった時にやはり焦ってしまう	焦らず適切な対処出来るようになる	短いスパンで定期的に訓練する必要がある	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。